

大項目	聞く																																																																																																														
小項目	聞いて書く 集中																																																																																																														
タイトル (教材名)	集中して聞こう！②																																																																																																														
目的 身につけてほしい力	読み上げられた単語を正確に聞いて書く。 課題が終了するまで（答え合わせが終わるまで）集中して単語を聞く。																																																																																																														
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>(図)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ふ</td><td>か</td><td>お</td><td>ぺ</td><td>さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>う</td><td>ら</td><td>に</td><td>ん</td><td>か</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>せ</td><td>く</td><td>ぎ</td><td>ぎ</td><td>さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ん</td><td>り</td><td>り</td><td>ん</td><td>ま</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p>(図) のような10マス×10マスの表を作り、プリントにする。</p>	(図)						ふ	か	お	ぺ	さ							う	ら	に	ん	か							せ	く	ぎ	ぎ	さ							ん	り	り	ん	ま																																																																		
(図)						ふ	か	お	ぺ	さ																																																																																																					
						う	ら	に	ん	か																																																																																																					
						せ	く	ぎ	ぎ	さ																																																																																																					
						ん	り	り	ん	ま																																																																																																					
教材の使用方法	<p>① 指導者が読み上げる4文字の単語（有意味語）を聞き取り、1行につきひとつずつ、4文字の単語を書く。</p> <p>② 最後の行（10行目）までいくと、答え合わせをする。その際、指導者は児童生徒が書いた単語を読み上げるように促す（一人の児童生徒が自ら書いた単語を読み上げる）。</p> <p>③ 他の児童生徒は、読み上げられる単語を集中して聞き、採点をする。</p>																																																																																																														
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3文字で行うよりも4文字で行うことでより負荷がかかる。 ・ その日の授業の最初のメニューとして行うとよい（集中の課題であるため授業の導入に設定することが望ましい）。 ・ 指導者は児童生徒の実態に合わせた速さで単語を読み上げるが、児童生徒が「少し急がないと書けない」くらいの速さで読み上げるとよい。 ・ 「少し急がないと書けない」くらいの速さで単語が読み上げられるため、児童生徒の書字は乱雑になることもあるが、「集中して聞く」ことに焦点を当てた課題であるため、書字の正確さは評価しない。 ・ 発展した形として、1行につき2つの単語を読み上げ（その際、単語と単語の間のマスは空けずに書字する）、10行目まで到達する課題を行うこともできる。 ・ すべての文字を書字することがむずかしい際は、「聞き取った初めの文字のみ書字する」などの配慮が考えられる。 ・ この課題に含まれる要素としては、「持続的注意」、「選択的注意」、「音韻弁別」、「聴覚的短期記憶」などが考えられる。 ・ 参考文献「子どもの「集中力」を育てる聞くトレ」上嶋恵 学研 2015年 																																																																																																														

